

令和 6 年 8 月 2 8 日

2 年 A、D 組保護者 様

瀬戸内市立牛窓中学校

校長 光 信 謙 吾

令和 6 年度学力・学習状況調査について

残暑の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、本校教育のため格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、1 学期に実施しました岡山県学力・学習状況調査（国語、数学、英語）につきまして概要をお伝えしますとともに、次の点にご留意ください。

- 1 学力・学習状況調査は、あくまで前年度までの学習内容を 4 月の時点で調査したものであること
- 2 様々な学力の一側面であること
- 3 通知表の評価・評定には無関係であること
- 4 この分析結果に基づいて今後の学習指導を進めてまいります、ご家庭でもご協力をお願いしたいこと

【学力調査】

国 語	文学や論説文からの出題だけでなく、話し合いを題材にした出題が数多くありました。条件（字数や二段構成）内で自分の考えとその理由を述べることが求められていました。国語科は無論、学校の教育活動全体を通じて、根拠を明確にして意見表明する力の育成に努めてまいります。
数 学	定義や立式などの知識・技能は、練習によって身に付けることができます。また、全国学力・学習状況調査の類似問題で、文字式を用いて整数の性質を数学的に説明することや、自分の考えをデータに基づき数学的に説明することに関しては、意図的・計画的に授業に取り入れ、説明力を高めてまいります。
英 語	3 割がリスニング、その他はスケジュールや人物の紹介など、日常的な話題から出題されてきました。TT（ALT を含む 3 人の英語教員）を最大限に活用して、日常的な話題について英語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したりする力の育成に努めてまいります。

【学習状況調査】

「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまらない」「当てはまらない」の 4 件法で回答しています。

「授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた」に肯定的回答（「発表していた」「どちらかといえば、発表していた」）をした 2 年生の割合は、本校は 65.4%（県 50.3%）もあり、総合的な学習の時間の取組が一定の成果を上げたと受け止めています。一方で「宿題以外の自主的な学習に、週に何回ぐらい取り組んでいますか」に 2 回以上と答えた 2 年生の割合は、本校は 19.2%（県 52.5%）で低調でした。中学校生活も折り返し点を迎え、今一度自律的な学習者を目指して、学校生活の 1 日の最後に PST で家庭学習の計画を立て、タブレットの持ち帰りによって個別最適な学習を推進してまいります。

